

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:百万円)

団体名 大洲市

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額 C	標準財政規模 A+B+C
6,115	8,729	607	15,452

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	23,395	22,850	544	533	408	31,398	
土地取得造成特別会計	27	27	0	0	26	1,607	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	27	166	△ 140	△ 140	0	117	
商業集積施設管理特別会計	3	3	0	0	—	—	
一般会計等	23,289	22,884	405	393	—	33,122	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足 額(実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
水道事業会計	812	764	48	1,353	200	5,135	1,638	法適用
工業用水道事業会計	25	21	5	117	—	46	0	法適用
病院事業会計	3,301	3,300	0	2,115	266	3,979	2,562	法適用
国民健康保険特別会計	(歳入) 6,435	(歳出) 6,203	(形式収支) 232	(実質収支) 232	463	—	—	
国民健康保険診療所特別会計	(歳入) 73	(歳出) 73	(形式収支) 0	(実質収支) 0	16	9	1	
老人保健特別会計	(歳入) 6,150	(歳出) 6,260	(形式収支) △ 110	(実質収支) △ 110	500	—	—	
介護保険特別会計	(歳入) 3,793	(歳出) 3,748	(形式収支) 45	(実質収支) 45	545	—	—	
介護サービス事業特別会計	(歳入) 52	(歳出) 46	(形式収支) 6	(実質収支) 6	—	—	—	
簡易水道事業特別会計	(歳入) 442	(歳出) 442	(形式収支) 0	0	149	1,450	1,089	
港湾施設事業特別会計	(歳入) 16	(歳出) 16	(形式収支) 0	0	7	—	—	
土地区画整理事業特別会計	(歳入) 233	(歳出) 233	(形式収支) 0	0	162	—	—	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 29	(歳出) 29	(形式収支) 0	0	20	86	60	
公共下水道事業特別会計	(歳入) 1,461	(歳出) 1,446	(形式収支) 16	0	388	5,334	4,854	
駐車場事業特別会計	(歳入) 24	(歳出) 24	(形式収支) 0	(実質収支) 0	10	79	33	
温泉事業特別会計	(歳入) 5	(歳出) 5	(形式収支) 0	0	2	11	4	
公営企業会計等 計				3,758	—	16,129	10,241	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足 額(実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (一般会計)	5	3	2	2	—	—	—	
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (拠点都市対策特別会計)	4	1	4	4	—	—	—	
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (ふるさと市町村圏基金事業特別会計)	15	12	3	3	—	—	—	
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (運動公園特別会計)	136	130	7	7	—	23	17	
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (観光センター特別会計)	32	29	3	3	—	—	—	
大洲市・内子町山林管理組合	10	9	1	1	3	—	—	
大洲喜多特別養護老人ホーム事務組合 (普通会計)	357	237	119	119	—	860	518	
大洲喜多特別養護老人ホーム事務組合 (企業会計)	1,538	1,046	492	492	—	—	—	
内山衛生事務組合	536	502	34	34	—	677	93	
大洲・喜多衛生事務組合	465	450	15	15	—	1,489	1,268	
大洲地区内子運動公園事務組合	17	13	4	4	—	—	—	
大洲地区広域消防事務組合	999	961	38	38	—	376	249	
市町総合事務組合(退職手当事業)	9,532	8,735	797	797	3,000	—	—	
市町総合事務組合(消防補償事業)	550	547	3	3	—	—	—	
市町総合事務組合(交通災害事業)	78	62	16	16	—	—	—	
愛媛地方税滞納整理機構	155	82	73	73	—	—	—	
後期高齢者医療広域連合	867	836	30	30	3	—	—	
一部事務組合等 計				1,641	—	3,425	2,145	

(注) これらの表において、端数処理により、純損益(形式収支)等が整合しない場合がある。

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
財団法人大洲住宅協会	1	16	0	—	—	—	—	—	
大洲市土地開発公社	0	2	5	20	253	1,630	—	835	
株式会社おおず街なか再生館	0	26	11	—	—	—	—	—	
青島海運有限会社	0	37	2	3	—	—	—	—	
ひじかわ開発株式会社	△ 6	63	30	—	5	—	—	—	
有限会社ひじかわ特産開発公社	1	14	10	—	—	—	—	—	
株式会社清流の里ひじかわ	0	37	12	—	—	—	—	—	
株式会社ゆうとびあ河辺	0	28	13	—	—	—	—	—	
担い手公社河辺やまびこ有限会社	0	3	3	8	—	—	—	—	
地方公社・第三セクター等 計			86	31	258	1,630	0	835	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		312	
減債基金		346	
その他充当可能基金		1,818	
充当可能基金計		2,476	

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度	平成19年度	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度	平成19年度	差引 B-A
	A	B					A	B	
実質赤字比率	4.73	2.54	△ 2.19	△ 12.75	△ 20.00	水道事業会計		180.2	
連結実質赤字比率		26.87		△ 17.75	△ 40.00	工業用水道事業会計		477.3	
実質公債費比率	22.8	22.7	△ 0.1	25.0	35.0	病院事業会計		66.8	
将来負担比率		182.6		350.0		簡易水道事業特別会計		0.0	
財政力指数	0.36	0.37	0.01			港湾施設事業特別会計		0.0	
経常収支比率	95.8	95.9	0.1			公共下水道事業特別会計		0.0	
						農業集落排水事業特別会計		0.0	
						温泉事業特別会計		0.0	
						土地区画整理事業特別会計		0.0	

(注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。